



【導入事例】運用アウトソーシング 東村山市様

自治体DXを加速するDXプラットフォームを構築

東村山市様は、庁舎内のサーバ室に設置している 各サーバ機器等を、データセンターに仮想化して 設置する「DXプラットフォーム」を構築。行政 業務の継続性向上や中長期的なコストの最適化を 図るとともに、今後のDX加速に取り組まれています。





市概要



市役所 〒189-8501 東京都東村山市本町1丁目2番地3

URL https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/

概要 東京都の北西部、荒川から多摩川にかけて広がる 洪積層、武蔵野台地のほぼ中心部に位置する東村山市。 市内には武蔵野の面影を残す雑木林や田園風景があり、 散策する市民の心を和ませてくれる緑豊かな都市。

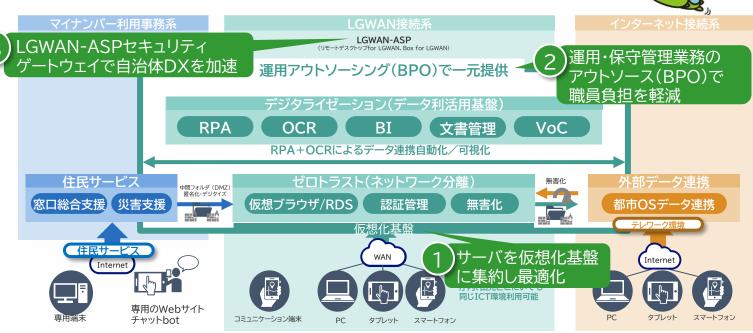


本事例の内容

自治体の情報システムは"三層分離の対策"によりセキュリティ強化を実現しています。しかし昨今、 クラウド利用やDX推進が進む中、"セキュリティ"と"利便性"を両立する環境が求められています。

東村山市様におかれましても、市の目指すべきDXにむけて、データセンターにサーバ基盤を移設・仮想化することで、今後のDXを加速する環境の構築に取り組まれています。

東村山市様のDX推進を支える"DXプラットフォーム基盤"



DXプラットフォームとして、サーバ基盤・ネットワークインターフェースのインフラ環境から LGWAN-ASP、データ利活用基盤までを運用アウトソーシングで一元的にサービス提供

1) サーバを仮想化基盤に集約し最適化

庁舎内に設置されていた各種サーバ機器等を、データセンターの仮想化 基盤に集約する構成とし業務継続性の向上と中長期的なコストを最適化。

- 耐障害性を考慮し、最新の仮想化基盤の特徴を生かしたバック アップサービスを利用。
- データセンターは、情報セキュリティマネジメントシステムの認証 (ISMS) を取得したセキュリティの高い設備を採用。



2)運用・保守管理業務のアウトソース(BPO)で職員負担を軽減

職員に代わり弊社が基盤運用に係る運用保守業務を一元的に提供。 従来の市職員の運用工数を低減し、他分野の業務に従事できる環境に。

- 仮想化基盤の監視をアウトソース。 24時間365日体制で監視。
- 仮想サーバ環境の払い出し等の運用業務をアウトソース、職員負担 を軽減して他分野の業務に従事できる環境に。



3)LGWAN-ASPセキュリティゲートウェイで自治体DXを加速

LGWAN接続系からセキュアにクラウド利用を可能にする弊社独自 セキュリティ基盤(LGWAN-ASPセキュリティゲートウェイ)を利用

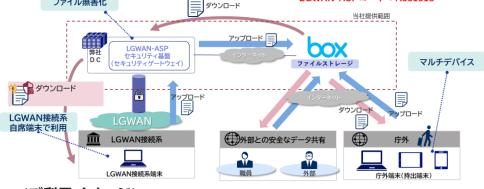
- 仮想基盤とセキュリティ基盤がシームレスに連携が可能な構成。
- 庁舎内外のコラボレーションツールとしてLGWAN接続系端末から利用できる Boxセキュアアクセスサービス for LGWANを利用。



Boxセキュアアクセスサービス for LGWANとは?







「Box」は、ISMAP(※)に認定されたセキュアな容量無制限のクラウドファイル共有ストレージです。セキュリティ対策やファイルの無害化でパブリッククラウドを安全にご利用いただけます。

※ISMAP:政府情報システムのためのセキュリティ評価制度

<ご利用イメージ>

外部業者とのプロジェクトで、様々な媒体の資料を共有するためのファイル共有ストレージとして利用。庁内のLGWAN接続系端末から安全かつ容易に閲覧・共有が行えます。

【外部業者】

アップロード・
ダウンロード

記計書 見積 報告書

「庁内】

「「テ内】

「GWAN接続系端末

お問い合わせは、弊社営業窓口もしくは下記へ

DXソリューション事業本部

DXソリューションビジネス開発本部

TEL: 03-4582-2944

E-mail: dx-info-dxsl@dm.nesic.com URL: https://www.nesic.co.jp/

※記載されている会社名、サービス名、商品名は、各社の商標または登録商標です。 ※記載内容は、2023年2月現在のものです。予告なく変更する場合がございます。 ●弊社営業窓口